



# ☆ 真 魂 ☆

～真住中学校だより～

生徒たちが安心して笑顔で登校でき、地域・保護者のみなさまから信頼される学校をめざします。



## 令和元年度のコンセプト

本年度の真住中学校には、**大幅なイメージチェンジ**が求められています。本年度の組織目標は、『**主体的・対話的で深い学び**』の視点に立った授業改善を実施し、組織力アップによる**ブレない指導**の中で、生徒が笑顔で登校でき、地域に**信頼される学校**をめざす』です。一人ひとりの生徒を大切に考え、どの生徒も安心して等しく学習や指導を受けられるように、教職員が一丸となって取り組みます。

## 令和3年新学習指導要領の完全実施に向けた3つコンポーネント

### ①「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善に向けて

大阪市の施策として令和元年度は「主体的・対話的で深い学び」の推進プロジェクト事業の研究指定校に教育長から委嘱され、12月3日の公開授業に向けて、社会科・理科・英語科で授業研究を取組んでいます。



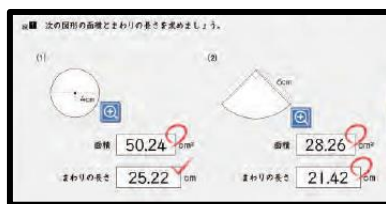
左はタブレット端末の背面カメラで、顕微鏡に映るゾウリムシを撮影しています。このように、今までの教員の講義型の授業から、**全員参加型の授業**へ、2年間をかけて本校教員の授業力で改善します。

本年度は、タイのインターナショナルスクールとの **Skype** による遠隔授業の実施や、タブレット端末 40 台に**自動採点型のタブレットドリル**を導入して、朝学習、放課後学習、習熟度別学習などに活用します。このように「学力の底上げ」をめざした仕掛けを取入れ、生徒たちの学習意欲や自己有用感の向上など、学校力アップにチャレンジしています。

て、朝学習、放課後学習、習熟度別学習などに活用します。このように「学力の底上げ」をめざした仕掛けを取入れ、生徒たちの学習意欲や自己有用感の向上など、学校力アップにチャレンジしています。



大型モニターで、英語により海外と、映像と音声で交流する多文化交流にチャレンジします



☆Skype による海外との遠隔授業

☆自動採点タブレットドリル導入

☆学び合い教え合いの授業

### ②「特別の教科 道徳」の更なる進化に向けて



新学習指導要領に向けて 2 年前から道徳の学習に力を入れ、平成 29 年度には文部科学省「**特別の教科 道徳**」における**推進事業の研究指定校**に委嘱されて、大阪市の教職員向けの公開授業を実施しました。昨年度は年間 30 時間以上の授業実施ができました。今年は教科として、**年間 35 時間の授業**を通して、授業改善してきたこれまでの実践を活かすことができます。また、本年度より道徳の学習評価を、**通知表に文章表記で記載**します

### ☆授業を受けた生徒たちの感想

私は、この文章を読んで、欲望と理性をみんながバランスよくすれば、社会がよくなることを学びました。みんなが欲望だけだと社会は荒れるし、みんなが理性に縛られると社会は息苦しくなるからです。みんな欲望に負けることが多いと思います。だから・・・

### ③校区小学校と連携したプログラミング教育の実施に向けて

令和2年小学校及び令和3年中学校の学習指導要領改訂に向けて、真住中学校校区の教員を対象にして、8月23日に業者インストラクターを招聘し、ロボットを使ったプログラミング学習の授業の進め方やロボットの操作方法について研修します。2学期には、小・中学校の教員が協力して、中学生や小学生にプログラミングの授業ができるように、教員たちの準備が始まります。

ダイセン電子工業(株)提供



決められたコースをロボットに走行させるために、ブロック形のわかりやすいプログラムを作成し、グループで試行錯誤。

☆2つのモータを制御しゴールまで走行。

## 生徒たちが笑顔で登校でき、地域・保護者に信頼されるためのアプローチ

### ①真住中学校「学校安心ルール」の徹底とブレない指導

「ダメなことはダメ」「学校は勉強するところである」ことを原則としており、学校が楽しいと感じている生徒たちがほとんどです。「主体的・対話的で深い学び」の授業改善と、数年前の真住中学校のイメージを払拭するために、一人ひとりの生徒を大切に、どの生徒も等しく学習ができるように、教員が同じベクトルで「学校安心ルール」に基づき、ブレない指導の中で、組織やシステムで指導する生活指導体制が確立しています。

生徒たちと相手を思いやる気持ちのこもったあいさつができるように、登下校時や来客時など、生徒会やPTAの皆さまと一緒に取り組んでいます。



### ②地域・保護者のみなさまへの情報発信

#### ☆真住中学校のホームページの充実

本年度は学校の様子を地域・保護者の皆さまによりわかりやすくお伝えするツールです。学校長だけの視点ではなく、教員や生徒たちの取組に対する思いがあふれ出るような情報発信をめざします。

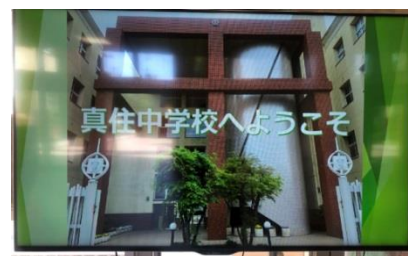


#### ☆保護者メールの活用

保護者メールを活用し、臨時休業・行事の中止・不審者情報などをタイムリーに伝えています。

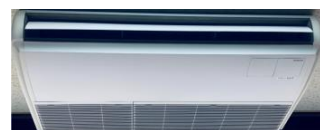
#### ☆本校正面玄関ホールにデジタルサイネージ設置

学校にお越しになられた方に、学校の様子一目でわかるように、大型モニタとパソコンを設置し PowerPoint や動画で、生徒たちの授業の様子や学校行事などを連続再生しています。



### ③地域の緊急避難場所として、令和2年度に体育館用クーラーを設置

真住中学校（住之江区中学校1校選出）の体育館に、来年度に冷暖房用クーラーが設置されます。避難時だけでなく、授業や学習用としても利用ができます。



## 大阪市立真住中学校

〒559-0013 大阪市住之江区御崎 2-2-32 Tel 06-6686-8495

真住中学校ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j722637>

